

令和3年度(一社)埼玉精神神経科診療所協会事業報告

1. 埼精診と日精診の協同事業

a. 市民講座 10/24

- ・ 講演「子どもとのかかわり方を考える—アタッチメントの観点から—」
児童心理治療施設「こどもの心のケアハウス 嵐山学園」院長 早川洋先生
- ・ 専門業者のサポートを頼みハイブリッド形式開催
- ・ 感染対策、進行管理の都合上質問はフロアのみとした
- ・ 会場参加 46 人（申込 52 人）、オンライン参加 180 人（申込 218 人）で好評裏に終了
- ・ WEB 参加者から資料送付を求める声が多数あり、HP にお礼文とともに早川先生のご厚意で推薦資料を掲載した

b. 令和3年度地区協会事業計画書を日精診に申請

- ・ 市民講座
- ・ 児童青少年問題関連委員会

2. 埼精診の事業

a. 6/28 定時総会（法人第9回）

- ・ 正会員数 90 名出席 67 名（うち、委任状出席 28 名、書面議決書 23 名）
- ・ 監査報告の上令和2年度決算を承認
- ・ 役員を選任（敬称略）理事 12 名（飯島毅、大山美香子、坂井俊之、佐藤順恒、佐藤寛、七条敏明、田井良輔、竹林宏、東宮範周、長根亜紀子、昼間洋平、山崎茂樹）監事 3 名（恵武人、近藤威史、白石弘巳）
- ・ 令和2年度事業報告、令和3年度事業計画・予算が理事会より報告
- ・ 講演 白石弘巳先生「精神科地域医療の実践—アウトリーチ事業の現状と課題—」
- ・ 例会

b. セミナー・例会

- ①8/28 イブニング 「こんな子はいませんか？—神経発達症に伴う睡眠不足の症状と対応」
作田 亮一 先生（獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター長・教授）
- ②12/4 イブニング 「双極性障害の診断の見分け方と治療ガイドラインの使い方」
松尾 幸治先生（埼玉医科大学医学部 精神医学 教授
埼玉医科大学病院院長補佐 神経精神科・心療内科）
- ③1/23 イブニング 「統合失調症患者さんとの関わり方～剤型の利点を最大化するために～」
肥田裕久先生（医療法人宙麦会 ひだクリニック院長）
- ④3/29 ランチョン 「成人期発達障害の理解とサポート～見逃してないですか？おとなの発達障害～」 太田晴久先生（昭和大学附属烏山病院 発達障害医療研究所 准教授）

c. 委員会

- ① 児童青少年問題関連委員会（6名、佐藤順恒委員長）
 - ・ 3/31 事例検討会
- ② 自殺予防対策委員会（7名、飯島委員長）
 - ・ 日精診自殺対策委員会調査への協力
- ③ 産業メンタルヘルス関連委員会（5名、坂井委員長）
 - ・ 12/18 研究会「労働者の休復職に関する法制度」田中克俊先生（北里大学教授）
- ④ 救急関連委員会（6名、竹林宏委員長）

- ⑤ 依存症関連委員会 (3名、山崎委員長)
・日精診依存症プロジェクトチームへの協力

⑥ デイケア委員会 (9名、昼間委員長)

- d. メンタルクリニックマップの作成・配布 (11月現在) No.と院長名を入れた
e. 会誌「さいせいしん 2021年度」制作
・編集委員の東宮先生を中心に編集
f. 埼精診のホームページ、メーリングリストの充実
g. 令和4年度の総会の準備 6月26日(日)

3. 埼精診の組織強化、会員拡大 (敬称略)

- a. 役員選挙 前年度に終了 (→2. 埼精診の事業 a)
b. 理事会 5/13、6/27、7/8、9/9、11/11、R4.1/13、3/10
c. 拡大三役会 4/8、8/26、10/14、12/9、R4.2/10
d. 財政会議
e. 埼精診の運営マニュアル
f. 事務局の体制
・大崎さんが退職、林さんが加わった
・事務局人員の充足と業務の整理が課題
g. 会員への情報提供の充実
・理事会議事録を作成・送付 (メールを中心に)
・例会資料の送付 (オンライン開催のためメールで)
・FAX ニュース 7/27
h. 「入会へのお誘い」パンフ
i. 会員の異動 R4.3/31 現在 正会員 89名、準会員 4名
① 正会員入会 岩倉容子 渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
渡辺智英夫 渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
② 準会員入会 なし
③ 名誉会員入会 なし
④ 退会 渡辺智英夫 渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
熊谷久代 ふたばクリニック (蕨市)
岩倉容子 渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
木村広子 木村クリニック (越谷市)
⑤ 管理医師交代 渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
渡辺智英夫 (退会) →岩倉容子 (入会)
渡辺メンタルクリニック (さいたま市)
岩倉容子 (退会) →渡辺智恵夫 (入会)

4. 日精診の関連

- a. 定期総会と学術研究会
定期総会 6/6 (ライブ配信あり)
学術研究会 9/12 日精診が主催となりオンライン開催
b. 日精診チーム医療・地域リハビリ研修会
R4.2/26-27 島根大会 (感染拡大のため完全オンライン開催に変更)
c. 大震災の現地支援 コロナ禍で地区割は休止中
d. 地区会長会 (災害支援対策全国会議) 10/24
e. 選挙管理委員会 七条敏明先生が委員となり役員選挙が行われた

- f. 自殺対策プロジェクトチーム 里村先生
 - ・講演会「こころの相談窓口～コロナ禍での活動より」
(オンデマンド配信 R4.4/1-4/30)
 - ・会員アンケート「新型コロナウイルス感染症拡大が自殺関連事象に及ぼす影響に関する調査」
「コロナ禍における自殺の実態調査」
- g. 依存症対策プロジェクトチーム 山崎先生、比嘉先生
 - ・通院患者対象アンケート「コロナ禍が通院患者のメンタルヘルス等に及ぼす影響に関する研究」
 - ・講演会「自助グループを知る」
(オンデマンド配信 R3.9/7-10/7)
- h. 児童青少年問題関連委員会
 - ・研修会 「学習障がいの実態と支援」
(オンライン配信 R4.1.30)
 - ・シンポジウム「愛着障害をめぐって～愛着障害って何だろう？」
(オンデマンド配信 R3.10/1-10/31)
- i. 障害年金認定医 飯島先生、長根先生

5. 埼玉県の行政

- a. 埼玉県精神保健福祉審議会 佐藤会長が委員に就任。R3.1/18 (オンライン会議)
- b. 埼玉県自立支援協議会 精神障害者地域体制整備部会 2/15
- c. 救急輪番診療所事業
 - ・ 40 診療所
 - ・ 計 228 日。依頼・相談 18 件、うち受診 12 件、措置診察 23 件。
 - ・ 精神科救急医療システム運営会議 5/31、11/22、R.4.2/7 (オンライン会議)
(コロナ対応を含めた救急体制の改定を実施)
 - ・ 精神科救急医療システム連絡調整委員会 令和 3 年度未開催
- d. 連休時の本鑑定のための指定医待機事業
13 名の先生が参画 9 日間で 0 日間出動、0 件の措置診察
- e. 輪番外の休日の日中救急待機
GW5 日間で 0 件の診察、年末年始 6 日間で 5 件の診察と 1 件の診察依頼。
- f. 精神科病院等実地指導及び措置入院者等実地審査における精神保健指定医
大山先生、川瀬先生、佐藤順恒先生
7～9 月にかけて 1 精神保健指定医あたり 1 精神科病院を訪問
- g. 埼玉県いじめ問題調査審議会 (教育委員会)
佐藤寛先生 (さとうメンタルクリニック)
- h. 埼玉県教職員共済組合のメンタルヘルス相談診療所 (10 診療所)
- i. 県教職員健康審査会 七条先生、竹林先生
- j. 精神疾患による休職者等への支援に関する情報交換会 (教育局) 11/11
- k. 精神保健福祉手帳・自立支援医療 (精神通院) 判定委員会委員 (R4-5 年度)
県立精神保健福祉センターより依頼、佐藤順恒先生、山口須美子先生
- l. 福祉サービス利用援助事業契約締結審査会委員 (R3. 10 月から 2 年間)
社会福祉協議会より依頼、佐藤順恒先生
- m. 埼玉県公安委員会指定医師
- n. 埼玉県災害派遣精神医療チーム (DPAT) 連絡調整会議 R.2/18
- o. 埼玉県の医療観察制度 大山先生、竹林先生
 - ・医療観察制度運営連絡協議会 R4.1 (書面会議)

- ・医療観察法病棟の外部評価会議 R3.9、R.4.3（書面開催）
- p. 埼玉県社会福祉課嘱託医（生活保護）R3.4～R4.3 小原先生 月1回
- q. 埼玉犯罪被害者援助センター 理事会：臨時書面決議1回（新理事承認）
理事に大山先生
- r. 性犯罪被害者の精神科受診への埼玉県の助成
- s. 県の防犯・交通安全課（アイリスホットライン）より、埼玉精診会員の診療所への書類送付
ストーカー加害者に対する精神医学的・心理学的アプローチに関する地域医療等との連携施策
「ストーカー加害者に対する精神医学的治療等に関する覚書」を埼玉精協・県立精神医療センター・県警本部と締結。
- t. 埼玉県婦人相談センター嘱託医師
大山先生、長根先生 各医師月1回訪問し診療
- u. 埼玉県精神保健福祉事業功労者表彰（県知事表彰）
守屋爽一先生を推薦
- v. 埼玉県立精神医療センター地方独立行政法人化（令和3年度から）

6. さいたま市の行政

- a. 自殺対策医療連携事業（GPE ネット） 埼玉精診の15診療所が参加
自殺対策医療連携事業連絡調整会議 R4.3 書面会議 比嘉先生が委員長
- b. 精神医療審査会

7. 関連団体

- a. 埼玉精協、精神神経科医会
 - ・精神神経科医会 定期総会 6/28 学術講演会 R3.3/1
- b. 埼玉県医師会 自殺防止対策検討委員会 7/15、R3.2/24
 - ・R4.2/24 自殺対策従事者人材養成研修会「コロナ禍における自殺対策」
一般社団法人日本うつ病センター・六番町メンタルクリニック 院長／一般社団法人日本自殺予防学会 理事長／帝京大学溝口病院精神科 客員教授 張賢徳 先生
NPO 法人メンタルケア協議会 事務局長 西村由紀 先生
- c. 埼玉県精神保健福祉協会 川瀬先生が理事
10/15 精神保健福祉全国大会が埼玉会館で開催
- d. 埼玉県精神医療懇話会 令和2年度に引き続き7月、2月とも中止
- e. 精神神経学会 学術集会
国立京都国際会館 9/19（日）-21（火）に日程変更、オンデマンド配信は10/1-11/30

8. その他

- a. 山内俊雄先生の叙勲祝（埼玉精協、埼玉精診、埼玉県精神保健福祉協会）
→R3年度以降に再延期